

6) 地域栄養分野

地域栄養（項目番号：T21-101、T21-201）

科目名	生活習慣病の発症予防と重症化予防	単位数	講義 3 単位 演習 1 単位
<p>【目標】 がん、循環器疾患、糖尿病及び COPD（慢性閉塞性肺疾患）対処するため、一次予防に重点を置いた対策を推進するとともに、合併症の発症予防や症状の進展等の重症化予防に重点をおいた対策が立案できる能力を身につけることができる。</p> <p>【講義内容】【演習】 公衆栄養（P21）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 21-102、103）

科目名	身体活動基準の理解と活用	単位数	講義 2 単位
<p>【目標】 健康づくりのための身体活動基準・指針を理解し活用できる。</p> <p>【講義内容】 健康・スポーツ栄養（KS21）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 21-104）

科目名	地域診断の進め方	単位数	講義 4 単位
<p>【目標】 地域住民の食生活及び健康や生活習慣の実態をモニタリングする方法を学び、栄養・健康増進政策にいかすことができる。</p> <p>①集団の健康評価の必要性を理解し、さまざまな栄養・健康増進政策による介入の効果を予測し、政策の選択、政策の実施、政策の評価ができる。</p> <p>②政策の効果的・効率的な実施のために、地域の現状やニーズに合った計画策定と、実施後の評価及びそれに基づく計画・実施の修正ができる。</p> <p>③特定検診のデータ、医療情報（レセプトデータ）と地域で実施した健康・栄養調査等の特徴を理解し、総合的な解釈を行うことができる。</p> <p>【講義内容】 公衆栄養（P21）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 21-105～108）

科目名	スポーツ栄養	単位数	講義 4 単位
<p>【目標】 スポーツをする児童生徒が日々栄養管理に役立てていくための手法を学び、栄養管理の指導ができる。スポーツをする児童生徒が健全に発育・発達しながら目標に向かっているか、確認しながら、的確なアドバイスやサポートができる。</p> <p>【講義内容】 健康・スポーツ栄養（KS21）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 23-101～111）

科目名	病態栄養	単位数	講義 5 単位
<p>【目標】 疾患と病態栄養、栄養・食事療法について理解し、効果的な栄養の指導を行うことができる。</p> <p>【講義内容】</p> <p>1) 消化器疾患 2) 代謝疾患 3) 呼吸器疾患 4) 循環器疾患 5) 腎疾患 6) 血液疾患 7) その他の疾患 8) 周産期医療 9) 救急・救命医療 10) 外科疾患と栄養 11) 終末期緩和医療</p>			

地域栄養（項目番号：T 23-112）

科目名	食物アレルギー	単位数	講義 1 単位
<p>【目標】 食物アレルギーのガイドラインを周知し、アレルギー代替食を提供するスキルを習得し実践できる。また、食物アレルギーに対する栄養食事指導を適切に行うことができる。</p> <p>【講義内容】 臨床栄養 R23、学校栄養 G23、給食管理 K23、公衆栄養 P23、福祉栄養 FG23 に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 23-113、T23-213）

科目名	授乳・離乳の支援ガイド	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<p>【目標】 「授乳・離乳の支援ガイド」を理解し、成長・発達・生活に応じた、適切な栄養の指導ができる。母子手帳を活用し、家庭と一体となった離乳支援が実践でき、保護者の相談に応じることで、子育てを支援することができる。</p> <p>【講義内容】【演習】 福祉栄養（FG23）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 23-114）

科目名	小児の発育・発達	単位数	講義 3 単位
<p>【目標】 子どもの発育・発達、年齢（月齢）における特徴、精神的発達の特徴を理解し、一人ひとりの発育・発達を踏まえた「栄養の指導」をすることができる。</p> <p>【講義内容】 福祉栄養（FG23）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 23-115）

科目名	小児の栄養	単位数	講義 3 単位

【目標】

小児の疾患と病態栄養、栄養療法について理解し、効果的な「栄養の指導」を実践することができる。

【講義内容】 福祉栄養（FG23）に準じる。

地域栄養（項目番号：T 23-116）

科目名	成人期の栄養	単位数	講義 2 単位
【目標】 成人期の身体メカニズムを理解し、生活習慣病の重症化防止に日々の食事が大きく影響していることを理解できる。			
【講義内容】 給食管理（K23）に準じる。			

地域栄養（項目番号：T 23-117、T23-217）

科目名	高齢者の栄養政策	単位数	講義 3 単位 演習 1 単位
【目標】 高齢者の食について理解し、実践力を身につける（訪問する力、聞く力、まとめる力等、力量形成をはかる）。住民が社会生活を営むために必要な機能を維持・向上できるよう支援することができる。			
【講義内容】【演習】 公衆栄養（P23）に準じる。			

地域栄養（項目番号：T 23-118、T23-218）

科目名	摂食・嚥下機能	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
【目標】 摂食・嚥下機能の未発達と変化、原因疾患による機能の特徴、口腔内ケアの必要性、摂食・嚥下障害者への食事支援方法について理解し、多職種と連携し一人ひとりに適した栄養の指導を実践できる。			
【講義内容】【演習】 福祉栄養（FS23）に準じる			

地域栄養（項目番号：T 23-119）

科目名	認知症	単位数	講義 1 単位
【目標】 認知症の病態と特徴を理解し、多職種と連携し一人ひとりに適した栄養の指導を実践できる。			
【講義内容】 福祉栄養（FS23）に準じる			

地域栄養（項目番号：T 23-120）

科目名	褥瘡	単位数	講義 1 単位
【目標】 褥瘡の発生要因と病態を理解し、褥瘡の予防、治療に向けた環境、栄養管理を理解する。褥瘡の予防、治療ガイドラインに基づき、多職種と連携し一人ひとりに適した栄養の指導を実践できる。			
【講義内容】 福祉栄養（FS23）に準じる。			

地域栄養（項目番号：T 23-121）

科目名	COPD とサルコペニア	単位数	講義 2 単位
<p>【目標】 COPD とサルコペニアの発生要因と病態、治療に向けた環境、栄養管理を理解し、多職種と連携し一人ひとりに適した栄養の指導を実践できる。</p> <p>【講義内容】 福祉栄養（FS23）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 25-101）

科目名	栄養生理 栄養素と代謝	単位数	講義 4 単位
<p>【目標】 管理栄養士・栄養士の専門性を生かすために栄養生理学の基礎をさらに高め、児童生徒に栄養素と代謝について説明し、食育の推進を図ることができる。</p> <p>【講義内容】 学校栄養（G25）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 25 - 102）

科目名	栄養教育のための栄養生理	単位数	講義 3 単位
<p>【目標】 栄養素の代謝に基づいて、食育のための指導資料の作成や児童生徒一人ひとりに応じた栄養指導ができる。</p> <p>【講義内容】 学校栄養（G25）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 30 - 102）

科目名	障がい特性	単位数	講義 1 単位
<p>【目標】 身体障がい、知的障がい、精神障がい、難病などの特性を理解し、多職種と連携し一人ひとりに適した栄養の指導を実践できる。</p> <p>【講義内容】 福祉栄養（FS30）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 30-104）

科目名	フードサービス	単位数	講義 2 単位
<p>【目標】 給食管理施設におけるフードサービスのあり方を学び、提案や改善ができる。</p> <p>【講義内容】 給食管理（K31）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 35-101）

科目名	食材料管理	単位数	講義 1 単位
<p>【目標】 多彩な学校給食の管理運営について理解し、適切な食材管理ができる。</p> <p>【講義内容】 学校栄養（G35）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 35-102）

科目名	食材料管理	単位数	講義 2 単位
<p>【目標】 給食管理施設の食材管理についてのノウハウを学び、実践できる。</p> <p>【講義内容】 給食管理（K35）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 37-101）

科目名	衛生管理	単位数	講義 2 単位
<p>【目標】 公衆衛生における衛生管理基準と指導体制について学び、発生する食品衛生危害に対する迅速な対応を習得する。</p> <p>【講義内容】 公衆栄養（P37）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 43-101、T43- 201）

科目名	スポーツ栄養マネジメント（アセスメント）	単位数	講義 2 単位 演習 1 単位
<p>【目標】 アスリートや健康の維持増進のために身体活動量が多い対象者に対して必要なアセスメントについて、理解・実践できる。</p> <p>【講義内容】 健康・スポーツ栄養（KS43）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 43-102、T43-202）

科目名	栄養評価（アセスメント）	単位数	講義 2 単位 演習 2 単位
<p>【目標】 臨床での栄養アセスメントは、栄養診断、栄養介入を目的に患者の栄養状態を種々の栄養指標を用いて適切に評価することが重要である。栄養アセスメントによる経済的・臨床的栄養状態の評価とその効果を内外に公表するためのスキルを習得し、適切な栄養評価を行うことができる。</p> <p>【講義内容】【演習】 臨床栄養（R43）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T44-101）

科目名	栄養診断	単位数	講義 1 単位
<p>【目標】 栄養アセスメントで得られたデータを用いて、栄養処方、栄養介入によって解決あるいは改善を図ることができる栄養問題を総合的に判断し、標準化された栄養診断用語を用いて記録することができる。</p> <p>【講義内容】 臨床栄養（R44）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 44-102）

科目名	栄養診断	単位数	講義 1 単位
<p>【目標】 発育測定等でのデータの蓄積や成長曲線作成などから個々の児童生徒の発達が健全であるかの判断ができる。</p> <p>【講義内容】 学校栄養（G44）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 45-101）

科目名	スポーツ栄養マネジメントの理解と活用	単位数	講義 4 単位
<p>【目標】 アスリートや身体活動量の多い対象者に対する栄養管理法としてスポーツ栄養マネジメントを理解し、活用できる。</p> <p>【講義内容】 健康・スポーツ栄養（KS45）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 45-105、T45-205）

科目名	栄養管理計画と再評価	単位数	講義 2 単位 演習 2 単位
<p>【目標】 栄養管理をするにあたって、栄養管理者は対象者一人ひとりについて適切な栄養の指導をし、問題を解決しなければならない。そのためには、一人ひとりの情報を把握し、評価・判定（栄養診断）、計画立案、実施・モニタリングを繰り返し問題解決するための栄養管理計画書を作成し、それにそった栄養管理を行うことができる。</p> <p>さらに院内での栄養管理体制の見直しと、他職種と連携がスムーズに行えるための環境整備を実施することができる。</p> <p>【講義内容】【演習】 臨床栄養（R45）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 45-106）

科目名	栄養管理計画	単位数	講義 1 単位
<p>【目標】 栄養ケアプロセスに従って児童生徒の喫食量や生活習慣に配慮した指導方法を理解し、食育に活用できる。</p> <p>【講義内容】 学校栄養（G45）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 45-107、T45-207）

科目名	栄養補給法	単位数	講義 2 単位 演習 2 単位
<p>【目標】</p> <p>①栄養素の代謝についての知識を元に、経腸、経静脈、経口での栄養管理法を理解し、適切に選択、提案することができる。</p> <p>②合併症の対応法を学び、病態別、対象者別の栄養補給について、それぞれに対応した最善の栄養補給法が提案できる。</p> <p>③病態別、対象者別の栄養補給の効果と改善点について提案することができる。</p> <p>【講義内容】【演習】 臨床栄養（R45）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 45-108、T45-208）

科目名	非経口栄養補給法	単位数	講義 2 単位 演習 1 単位
<p>【目標】 胃瘻、経腸、経静脈等の栄養補給法を理解した上で、病態、対象者の生活に応じた栄養補給法について提案でき、多職種と連携し、病態、症状、生活に応じた栄養の指導ができる。</p> <p>【講義内容】【演習】 福祉栄養（FS45）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 46-104、T46-204）

科目名	栄養ケアプランの作成	単位数	講義 3 単位 演習 4 単位
<p>【目標】 介護保険施設や障害者（児）施設の利用者、および在宅の要支援・要介護高齢者や障害者（児）に必要とされる栄養ケアプランを理解できる。施設ケアプランと一体的に提供できる栄養ケアプランを理解し、利用者の状況に応じた適切な栄養ケアプランを作成、実践、評価することができる。</p> <p>【講義内容】【演習】 福祉栄養（FS46）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 46-105、T46-205）

科目名	食事指導技術	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<p>【目標】 地域で生活する高齢者・障がい者のニーズに応じた実用的な栄養の指導ができる。</p> <p>【講義内容】【演習】 福祉栄養（FS46）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 46-106、T46-206）

科目名	栄養指導（個人）	単位数	講義 2 単位 演習 2 単位
<p>【目標】 ①合併症を理解し、病態を改善するための栄養食事指導ができる。 ②栄養食事指導の報告を SOAP 方式で記録できる ③栄養食事指導の成果を、発表することができる。</p> <p>【講義内容】【演習】 臨床栄養（R46）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 46-107、T46-207）

科目名	次世代の栄養政策 1（妊産婦の食）	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<p>【目標】 妊産婦の食について理解して、実践力を身につける（訪問する力、聞く力、まとめる力等、力量形成をはかる）。胎児期は、子どもの成長発達の基礎的な部分を形成する重要な時期である。胎児の育ちや母体の変化について学び、母や父が安心して出産を迎えられるように支援する力を身につける。</p> <p>【講義内容】【演習】 公衆栄養（R46）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 46-108、T46-208）

科目名	次世代の栄養政策 2（乳幼児の食）	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<p>【目標】 乳幼児の食について理解して、実践力を身につける（訪問する力、聞く力、まとめる力等、力量形成をはかる）。乳幼児期の成長発達理解し、親としての育児力を身につけることができるよう支援できる。</p> <p>【講義内容】【演習】 公衆栄養（R46）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T46-109）

科目名	個別指導（食事指導・食事管理）	単位数	講義 3 単位
<p>【目標】 「子どもの食事指導、支援プログラム」を使用した個別指導の実際について習得し、実践できる。</p> <p>【講義内容】 学校栄養（G46）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T46-110、T46-210）

科目名	指導媒体の有効性とその活用方法	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<p>【目標】 媒体の役割や作成方法・活用方法について学び、効果的な栄養食事指導に結び付けることができる。</p> <p>【講義内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養食事指導における媒体の役割 ・ 栄養食事指導媒体の企画構成に必要な知識 ・ 市販既存媒体・会員作成媒体を知り、活用の仕方を学ぶ <p>【演習】 媒体の実演紹介とプロに学ぶ効果的媒体の作り方</p>			

地域栄養（項目番号：T 46-111）

科目名	食育のための行動科学	単位数	講義 1 単位
<p>【目標】 児童生徒が自己効力感を高め、生涯における健康づくりに結びつけることができるよう行動科学を活用し、食育を行うことができる。</p> <p>【講義内容】 学校栄養（G46）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 46-113、T46-213）

科目名	対人関係スキル	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<p>【目標】 対人関係のスキルを学ぶことにより、多職種と協働して、より良いケアプランを作成、実践できる。</p> <p>【講義内容】【演習】 福祉栄養（FS46）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T47-101、T47-201）

科目名	対象者に合わせた効果的な情報提供方法	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<p>【目標】 食に関する指導を行う上で、指導内容が効果的に対象者に伝わるような方法を習得し、実践できる。</p> <p>【講義内容】【演習】 学校栄養（G47）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T47-104、T47-204）

科目名	ポピュレーション対策としての生活習慣病予防	単位数	講義 2 単位 演習 1 単位
<p>【目標】 成人期の食について理解して、実践力を身につける（訪問する力、聞く力、まとめる力等、力量形成をはかる）。健康寿命の延伸と健康格差の縮小を実現するため、生活習慣病の発症予防と重症化予防に努め、住民が主体的に健康づくりを実践できるよう支援する力を身につける。</p> <p>【講義内容】【演習】 公衆栄養（P47）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T47-107、T47-207）

科目名	食育と地域貢献	単位数	講義 1 単位 演習 2 単位
<p>【目標】 ①地域に根ざした、食育活動ができる。 ②伝統的な郷土食の伝承と地域の産物を活かしたレシピの開発ができる。</p> <p>【講義内容】 ・ 地域の実態・ニーズを知るための方法 ・ 地域に情報を発信する方法 ・ 他職種連携、協働のあり方</p> <p>【演習】 行事やイベントにおける食育や企画提案の方法と、効果的なプレゼンテーション</p> <p>【実習】 郷土食の習得、地域の産物を使ったレシピ開発</p> <p>【参考図書】 「新・ふるさとの味―栄養士が選んだヘルシー料理」日本栄養士会全国地域活動栄養士協議会編</p>			

地域栄養（項目番号：T 411-101、T411-201）

科目名	チーム医療	単位数	講義 2 単位 演習 2 単位
<p>【目標】 チーム医療における管理栄養士・栄養士の役割について学ぶ。 ①各チームの特徴とチームの一員としての栄養管理技術を習得する。 ②チーム医療に参画し、管理栄養士・栄養士の役割を果たすことができる。 a) 栄養サポートチーム、b) 褥瘡対策チーム、c) 緩和ケアチーム、d) 糖尿病教育チーム、 e) 感染対策チーム、f) 心臓リハチーム、g) 摂食嚥下チームなど</p> <p>【講義内容】【演習】 臨床栄養（R411）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 411-102、T411-202）

科目名	クリティカルパス	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<p>【目標】</p> <p>①クリティカルパスの必要性とその意義について、疾患別の標準的な治療計画書と栄養管理計画から効果的な運用について知識を習得する。</p> <p>②クリニカルパスの作成：栄養管理の精度を高めるための計画を提案し、定期的な見直しを行うためのポイントを学びパスを作成する。</p> <p>③食事提供の視点、栄養食事指導、栄養介入・評価の視点から、パスを検討し、効果的に運用することができる。</p> <p>【講義内容】【演習】 臨床栄養（R411）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 412-101、T412 - 201）

科目名	医療連携	単位数	講義 2 単位 演習 2 単位
<p>【目標】</p> <p>医療福祉現場は、急性期病院、療養型病院、介護施設、グループホームなど施設の機能分化が進んでいて、長期的な支援が必要となる高齢者においては、複数の医療機関での治療が必要となるケースが多くみられる。栄養管理に関する情報は、患者治療や療養において重要である。</p> <p>地域医療連携の意義と実践にあたり必要な知識とスキルを習得し、医療連携を推進することができる。</p> <p>【講義内容】【演習】 臨床栄養（R412）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 412-102）

科目名	地域連携①	単位数	講義 1 単位
<p>【目標】</p> <p>児童生徒が食に関する理解を深め、日常生活の中で実践していくためには、家庭や地域と連携を図ることが必要である。その考え方や方法を習得し、学校・家庭・地域との連携・調整の要としての役割を果たすことができる。</p> <p>【講義内容】 学校栄養（G412）に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 412-103）

科目名	地域連携②	単位数	講義 1 単位
<p>【目標】</p> <p>①地域の栄養ケア・ステーションシステムの現状把握と、活動概要を知る。</p> <p>②地域の保健医療計画の理解し、地域の在宅医療・介護等の機能を知る。</p> <p>③訪問栄養食事指導の流れについて知る。</p> <p>【講義内容】 公衆栄養 G412 に準じる。</p>			

地域栄養（項目番号：T 412-105、T412-205）

科目名	関係機関・地域との連携	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<p>【目標】</p> <p>①都道府県・市町村における栄養施策、および福祉（介護、介護予防、障害等）の課題を把握できる。</p> <p>②地域関係機関と連携し、課題解決に向け、地域の高齢者、障害者に応じた栄養マネジメント、ライフステージにおける食育等を実践できる。</p>			

③福祉施設に勤務する職員として地域貢献に取り組むことができる。
【講義内容】福祉栄養 FS412・FG412 に準じる。

地域栄養（項目番号：T 50-102）

科目名	感染症対策	単位数	講義 1 単位
【目標】 感染症を理解し、給食管理施設における体制作りと役割を学び、感染対策マニュアルへの迅速な対応ができる。 【講義内容】 給食管理 K50 に準じる			

地域栄養（項目番号：T 61-101）

科目名	災害時対応	単位数	講義 1 単位
【目標】 ①災害時防災マニュアルに基づいて、発生時における緊急行動計画や、非常時における対応が説明できる。 ②非常食に関する備えや運用について説明できる。 ③非常食の常備ができ、それらを随時活用する体制が構築できる。 【講義内容】 臨床栄養 R61 に準じる。			

地域栄養（項目番号：T 61-102、T61-202）

科目名	健康危機管理	単位数	講義 3 単位 演習 1 単位
【目標】 地域の特性に応じたネットワークの構築や支援体制づくりの課題について検討し、問題解決に関わる判断能力や意思決定能力の向上をねらう。 ①災害、食中毒、感染症、飲料水汚染等の飲食に関する健康危機管理に対して、発生の未然防止、発生時に備えた準備、発生時における対応、被害回復の対応等について、関係機関と連携し支援体制が整備できる。 ②地域防災計画に栄養・食生活支援の具体的な内容を位置づけることができる。 【講義内容】【演習】 公衆衛生 P61 に準じる。			

地域栄養（項目番号：T71-101）

科目名	調査研究	単位数	講義 1 単位
【目標】 調査研究の手法を学ぶことによって、業務の評価を明確にし、業務の質の向上を行うとともに、結果を研究発表や論文にまとめることができる。 【講義内容】 健康・スポーツ栄養（KS71）に準じる。			

地域栄養（項目番号：T80-102）

科目名	関係法規	単位数	講義 2 単位
【目標】 日常業務を遂行する上での行政業務と根拠法令を理解する。 【講義内容】 公衆栄養（P80）に準じる。			

地域栄養（項目番号：T90-103、T90-203）

科目名	開業栄養士としての基礎知識	単位数	講義 2 単位 演習 1 単位
<p>【目標】 経営ノウハウを学び、個人事業主として、社会的信用・信頼を得て、収入の得られる仕事を獲得し、開業栄養士として、事業を継続することができる（開始することができる）。</p> <p>【講義内容】</p> <p>1) 開業の基礎知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開業の心得（メリット・デメリット、個人と法人の違い） ・起業の形態（法人、個人、その他） ・開業手順（開業届けの出し方、屋号について、個人事業主の義務） ・業務に必要なハード・ソフトについて（パソコン・ipad・会計ソフト・栄養計算ソフトなど） <p>2) 財務管理の基礎知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経理の基礎（記帳について 日々・月1回・年1回） ・個人事業主の確定申告（白色申告・青色申告） ・国民健康保険と国民年金について <p>3) 求められる非常勤の働き方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション力をつける（仕事獲得のため、企画説明など） ・マーケティング（仕事との出会い方）仕事の獲得 ・効果的な情報提供 ・集客方法・顧客化の仕方（受講者フォロー） <p>4) 帳簿類の書き方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成金や補助金、公的融資制度について ・経理（具体的な記帳方法） ・確定申告の仕方 <p>【演習】 上記に基づいた演習</p> <p>【参考図書】 開業栄養士のビジネス戦略 「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら」</p>			

地域栄養（項目番号：T90-104、T90-204）

科目名	地域活動栄養士としての基本	単位数	講義 3 単位 演習 1 単位
<p>【目標】 地域で活動する管理栄養士・栄養士のあり方を理解し、実践できる。</p> <p>①管理栄養士・栄養士と、他の「食」に関係する職種や資格との違いについて考え、仕事のあり方の違いを栄養士自身が明確にできる。</p> <p>②自分に必要なスキルは何かを理解し、目標を明確にすることができる。</p> <p>③仲間を集める・情報を集める・仕事を集めるためのネットワークづくりができる。</p> <p>【講義内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動栄養士の特性と意義…有資格者としての果たすべき役割 ・個人事業者としての栄養士業務…地域の中での立ち位置を明確にするためのニーズの捉え方、対応方法 ・地域で仕事をする上で必要な多職種連携とネットワークづくり <p>【演習：シンポジウム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動実践者よりの活動事例紹介 ・グループワークで情報交換 ・地域で活動している他団体との情報交換 			